

要ったね

職業

いそがしい

しるやんはばやうなういことか 次々出て来る

ほとんどデレデレの依頼だ

物が異なるとデレデレの先かたがう

一つの所で用がおゆればあいつと思つて

手が次のデレデレもさかしてしまふ

デレデレがこんでいふや、おそろ下さい

とかさう電がうかたのやう

おかげさうおし下さい、手が出て来る

一方へルにーから

お茶があらうやせい、お菓はこゆであしやん

です、エーと物もあつた

と仕事は不ぞう

際急副が居なう、た二とヒ気がく

こんやことは、エリやなくやつていた

仕事のうちには入らなう

いつのころからか、こんやささいなうと水

仕事を停めてしまふ

年令とよんで、疲れて行くようだ

お金をえり仕事は 遠い昔にやると

しつうた 11つかうか消費等にやると

変化することば 知る事うちたおきている

いづからゆがねを いくつて必要にやると

か 愚いかみの老ほど二へ行つたか

室田をつかうるおもう移動するんて

だれのことだ

変化を言ひてはいやない

変化する自らを思ふこと木と糸をなして

おもしろいと言え

これから どのふろにやるとか

矢のこじけ わかりやい

生きていこと 変化を思ふこと木と糸

2021  
10/16